

フィットネスパーク基本設計概要版【水元中央公園】

水元中央公園 計画内容

【ふれあいゾーン】

- ・ ふれあい広場は、現況の広場程度の広さを確保する。
- ・ メインプロムナードは既存樹木を活かした広い園路とし、緊急時には車両が通行できるようにする。
- ・ 清掃工場沿いの通路は緑地帯と一体となった自転車通行帯として整備する。
- ・ 現況の水景施設を、より安全に水に親しめる噴水と流れへと再整備し、夏季の憩いの場を創出する。
- ・ 南側エントランス付近にも遊具広場を設ける。
- ・ ふれあい広場の隣にカンタンの里を移設する。

遊具の例



水景施設（流水口付近）のイメージ



ふれあい広場のイメージ



【運動ゾーン】

- ・ 体育館を中心とした運動施設が集積するエリアとして整備する。
- ・ 屋外運動施設は少年野球やサッカー等の球技を中心に、多様なスポーツができる程度の広さを確保する。
- ・ 屋外運動施設の周囲には高さ 15m程度の防球フェンスを設置する。
- ・ 多目的広場はテニスコート2面または、フットサルコート1面程度の広さを確保する。
- ・ 多目的広場は臨時駐車場としても使用できるようにする。
- ・ 屋外運動施設、多目的広場にはナイター照明施設を設ける。
- ・ 施設間の行き来がスムーズにできるような園路をつなげる。
- ・ 駐車場は出入口に料金ゲートを設け出入車を管理する。
(大会時等には大型バスが駐車できるように臨時出入口を設ける。)

屋外運動施設のイメージ



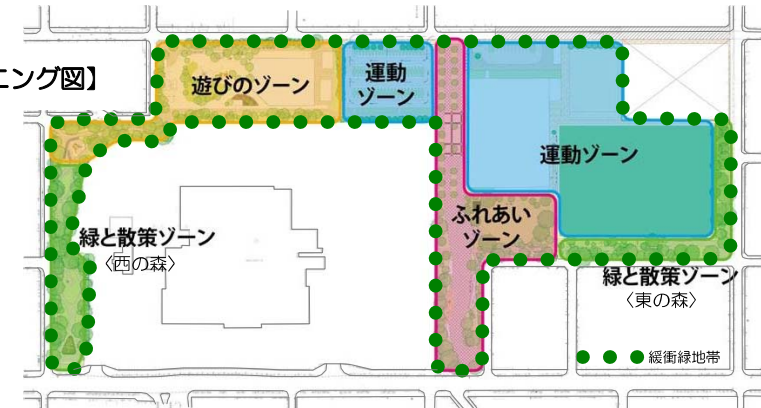
少年野球



サッカー

水元中央公園 計画内容

【ゾーニング図】



【緑と散策ゾーン】

- ・ 外周はできるだけ既存樹木を残し、緑豊かな公園を維持するとともに、周囲との緩衝緑地帯を確保する。
- ・ 園路は既存の起伏を活かし、ウォーキング・ジョギングコースとして設定する。
- ・ ストレッチ系の健康遊具を点在させ、これらを巡ることで、誰もが気軽に体を動かせる場とする。
- ・ 既存の高木を活かした幅員のある緑地帯を確保する。
- ・ 木陰を散策できる園路を設け、園路沿いに幼児用遊具を配置する。

既存樹木を活かした緩衝緑地帯



幼児用遊具の例

小さい子どもが気軽に遊べるような場とする。



健康遊具の例

左図：ウエストストレッチ
右図：前屈



【遊びのゾーン】

- ・ 既存樹木を活かした木陰のある遊び場を整備する。
- ・ トイレ横のウッドデッキの休憩所は、遊具で遊ぶ子どもの親が休憩し、ポニースクールを見学できる場とする。
- ・ 北西側の公園入口には駐輪場を整備する。
- ・ 樹林広場にはアスレチック系遊具を設置し、健康遊具を利用する大人と一緒に子どもが身体を動かせる場を設ける。

遊具の例

幅広い年齢層の子どもが遊べる広場となるように遊びの要素が異なる遊具を配置する。



*計画内容については、設計中のため、変更の可能性があります。

